



情報安全教室(6年)

学校のホームページはこちらから →



9日(月)6年生を対象に情報安全教室を行いました。通信会社の方にリモートで「SNSを使ったトラブルやSNSに写真などをあげる危険性」などについて講義をしていただき、その後人権擁護委員の方に人権についてお話をいただきました。どの子も真剣に話を聞いていました。

以前は「スマホは持たせない」という指導がされていましたが、今の時代、「持たせない」ことより「どう使うか」が大切になってきています。SNSの便利さと併せて危険性も同時に学びながら、SNSを上手に使える人になってほしいと思います。子どもたちは新しいものに慣れるのが早いです。私たち大人も一緒に勉強しないといけません。



セアカゴケグモ

先週、運動場でセアカゴケグモ(写真)が見つかりました。すでに駆除し、周辺の消毒をおこなっています。見つかった場所は運動場に置いている朝礼台の裏側です。セアカゴケグモは素手で触らない限り、噛みつくことはないようです。子どもたちには、セアカゴケグモのようなものを見つけたら、むやみに触らないで必ず職員に知らせるよう指導しています。

市内の他の場所でも見つかっているようです。登下校中を含めてクモの巣がありそうな場所には近づかないようにすることが大切です。地域の皆様もご注意ください。



校長のひとこと

この子たちは何をしていますか？

昼休み、南側のタイヤのところで「アリ」を観察しているところです。葉っぱやパンのくずをアリの通り道に置いています。子どもたちは小さなものが目につきます。大人の目線では見逃してしまうものでも、こうして興味深そうに活動します。ときどき子どもの目線になってみることも大切なのかもしれません。そうすれば、普段は気づかないことにも気がつくと思います。そんな子どもたちは、最近私の顔をみながら、「校長先生、最近まゆ毛にも白髪が・・・」まゆ毛の白髪は伸びるのが早いんです。

